

活動の場所

岡山県西部（笠岡市）



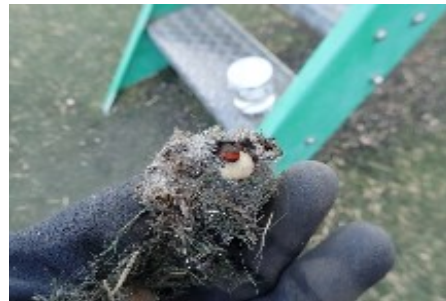
活動目的

人への刺咬被害も報告されている特定外来生物「セアカゴケグモ」の調査・駆除を実施する。殺虫剤の使用量を抑えて駆除を行うことで環境への影響を少なく駆除を実施する。

活動内容

岡山県では2008年に県内で初めて特定外来生物「セアカゴケグモ」が確認されました。それ以降は県内各地に分布が拡大しています。生息場所の環境によっては高密度に生息している場所もあるため、そういった場所で駆除を行い咬症事故を防ぐことが目的です。

- 1.実施日 令和7年1月11日
- 2.実施場所 岡山県笠岡市内
- 3.作業内容 ①セアカゴケグモの生息状況調査
②殺虫剤を用いずセアカゴケグモを除去する
③セアカゴケグモの数、成長段階等を確認する
- 4.駆除結果 セアカゴケグモ21匹（雌成虫：8匹、幼若虫：13匹、）



PRしたいポイント

セアカゴケグモの巣を特定することで、殺虫剤を使用せずに駆除を実施する。殺虫剤が必要な場合は針ノズルを使用して巣の住居部分に少量を吹きかける。特に人との接触可能性が高い場所を特定して駆除を実施する。セアカゴケグモの密度をコントロールするとともに咬症事故が起こらない様にする。

活動効果、今後の展開 等

- 自治体とも連携して地域の駆除や分布域拡大を抑制する様に働きかけていきたい。
- セアカゴケグモの特徴等をまとめた注意喚起ポスターを作製して配布している。